



# 柏樹会報

神奈川県立柏陽高等学校同窓会会報

平成22年3月31日発行

発行所：神奈川県立柏陽高等学校 同窓会 柏樹会  
神奈川県横浜市栄区柏陽1-1 県立柏陽高等学校内  
TEL (045) 892-2105  
http://www.d8.dion.ne.jp/~hakuzyu  
印刷所：株式会社サラト http://www.salat.co.jp/



第2号

## 旅立ちを祝して—柏樹会新会員に贈る言葉

皆さんは柏陽での3年間の高校生活を終え、卒業の時を迎えました。おめでとう。  
「学び」の季節はしばらく続くことでしょうが、これからの皆さんの学びの身とスタイルは質的に変容していくはずで、これからは新たな学びを通じて視野を広げながら自らの世界を豊かに築いていかねばなりません。茫漠たる未来に立ち向かったとき、足の竦む思いもあるかもしれませんが、むしろ未来を切り拓き自らを実現していくことや、これまでに培った資質を開花させ未来の社会で思う存分活躍する



第13交代長  
上遠野幸男

皆さんは柏陽での3年間の高校生活を終え、卒業の時を迎えました。おめでとう。  
「学び」の季節はしばらく続くことでしょうが、これからの皆さんの学びの身とスタイルは質的に変容していくはずで、これからは新たな学びを通じて視野を広げながら自らの世界を豊かに築いていかねばなりません。茫漠たる未来に立ち向かったとき、足の竦む思いもあるかもしれませんが、むしろ未来を切り拓き自らを実現していくことや、これまでに培った資質を開花させ未来の社会で思う存分活躍する

皆さんが柏陽で学んだことに誇りを持って歩まれることを願い、また、これからの活躍を祈念し、大いなるエールを送ります。

## 柏陽高校のますますの発展を祈念して

皆様がご承知の通り、柏陽高校は神奈川県下でも有数の進学校として高く評価され、卒業生として誇りに思っています。また、ご縁があつて現在、柏陽高校の学校評議員も務めており、二重三重のお付き合いをさせていただいております。それだけに、



柏樹会会長  
矢部 博  
(第4期生)

同窓会会長としての責任を重く受けとめ、母校のために尽力していく所存です。  
柏陽高校も43歳になりました。その間、世の中は昭和から平成に変わり、教育内容も少しずつ変化してきました。学区も大幅に変わり、現在では学区そのものが取り払われました。高校生の気質も変化してきたことでしょう。しかし、私たち同窓生が柏陽高校で青春時代を過ごしたという事実は不変のものであり、これこそが柏樹会員のアイデンティティだと思っています。  
私が在学していた頃の柏陽はまだ出来立ての高校の感が強く、みんなで作り上げていく感触がありました。生徒会しかり、文化祭・体育祭しかりです。入学直前に完成したばかりの体育館で部活動に励みました。所属は体操部でしたが、残念ながら今は廃部になりました。先生方も非常に教育熱心

で、夏休みも返上して私たちの学習の面倒を見てくれました。こうした雰囲気は現在でも引き継がれています。当時お世話になった先生方は勿論ですが、柏陽高校をこまで育ててくださったすべての先生方に感謝いたします。  
さて柏樹会の役割ですが、同窓生同士の絆を強め情報交換をする場であると共に、母校の発展に協力することがあげられます。そして同窓生と母校のパイプ役も担っています。そのためには私たち役員だけでは円滑に運営出来ないこともありますので、今後は卒業年ごとに（せめて数年おきに）世話役会員を選んで同窓生の縦のつながりを強化していきたいと思っています。今後とも会員の皆様にはいろいろな形でお世話になるかと存じますので、何卒よろしくお願ひ申し上げます。

# 柏陽高校平成21年度の 主な行事報告



## 入学式

暖かな春の日差しの中、4月7日に第43回入学式が挙行されました。男子167名、女子113名、計280名の新入生が高校生活をスタートさせました。

## 体育祭

二回の雨天延期を経て6月26日に第29回体育祭が開催されました。今回は、クラス全員参加種目の「大縄とび」、「何人何脚?」の二種目も新たに加わり、さらに恒例の色別演技も大いに盛り上がり、盛大な体育祭となりました。結果は黒組の完全勝利に終わりました。

## 文化祭

第27回柏陽祭が10月3日・4日の二日間に渡って開催されました。今回のテーマは「熱い×祭り」柏陽祭」でした。クラス・部活の発表の他に数多くの有志団体の

## 修学旅行

(12月2日～12月5日 沖縄)

発表もあり盛りだくさんな内容になりました。当日は、本校の生徒とそのご父母・卒業生・他校の生徒等が多数参加し、まさに「熱い祭」を楽しみました。

最初は渡嘉敷島に2泊しました。島民に大歓迎で迎えられ、平和学習や体験学習、マリンスポーツなどを行い、多くのことを学んで帰ってきました。

3泊目は那覇に宿泊しました。季節外れの台風の影響で渡嘉敷島から那覇に戻るのが遅くなり予定変更で見学場所が少なくなりましたが楽しい修学旅行でした。

## 卒業式

3月6日に本校体育館で第41回卒業式が挙行され、278名の卒業生が母校を巣立っていきました。(卒業生累計は一四、四五三名です)



# 部活動・委員会報告

## 運動部

- 陸上競技
- ラグビー
- 野球
- テニス(男・女)※
- ソフトテニス(男・女)※
- サッカー
- バレーボール(男・女)
- 水泳(男・女)
- 剣道(男・女)
- ソフトボール
- バスケットボール(男・女)
- 卓球(男・女)
- バドミントン(男・女)
- ハンドボール(男)
- 山岳
- 空手同好会

※テニスについては、現在の高等学校体育連盟の専門部の名称に合わせて、「硬式テニス部」をテニス部、「軟式テニス部」をソフトテニス部としました。

## 文化部

- 合唱
- 理科(化学、生物、天文)
- 数学
- 美術
- 文芸
- 吹奏楽
- 写真
- 茶華道
- 演劇
- 英語
- 書道
- クラシックギター
- デザインワーク

## 部活動の最近の主な実績 (過去5年間)

### 吹奏楽部

吹奏楽コンクール東関東大会出場  
アンサンブルコンテスト東関東大会金賞

### テニス部

関東大会出場(女子団体)

### 水泳部

200M背泳ぎ全国大会出場

### ソフトテニス部

全国大会出場

### 陸上部

男子槍投げ全国大会出場

### バドミントン部

関東大会出場(団体)

## 個人の最優秀賞

安全振興会作文コンクール 最優秀賞

喫煙・飲酒・薬物乱用防止ポスター

最優秀賞

# 学校の近況



## ●国際理解教育

国際理解教育の取り組みとして、米国  
ウイスコンシン州メモリアル高校と10年  
来の交流があり、生徒同士の文通、学校  
訪問や米国人生徒のホームステイの受け  
入れをしています。ただし本年度は、新  
型コロナウイルス感染が危惧され、残念ながら  
中止になりました。

## ●学力向上進学重点校

平成19年度から神奈川県教育委員会よ  
り学力向上進学重点校の指定を受けてい  
ます。重点校指定の主旨は、「生徒の個  
性と総合的な能力・才能の伸長を図るこ  
と」、「学習指導の質的向上・量的拡大に  
取り組むこと」、「進学指導の充実・改善  
を図ること」、「先進的で実践的な進学指  
導体制の確立をめざすこと」があげられ  
ます。

なお、重点校の指定を受けたのは柏陽  
高校、横浜翠嵐高校、光陵高校、横浜国

際高校、多摩高校、横須賀高校、鎌倉高  
校、湘南高校、平塚江南高校、小田原高  
校の10校です。

## ●耐震化対策と工事

神奈川県教育委員会は、県立高校の耐  
震化対策として各校の耐震診断を行い、  
平成20年9月に耐震診断結果を公表しま  
した。その結果、柏陽高校は教室棟の大  
規模補強工事が必要であることが判明し  
ました。さらにその後の精査で、耐震ス  
リットの設置により耐震性能が向上する  
ことがわかりました。こうした理由から、  
当面の間の安全策として耐震スリット設  
置工事を早急に行い、そして、平成26年  
度以降に仮設校舎を設置して  
大規模な補強工事を  
行う予定です。



# 柏陽高校今昔

柏陽高校の歴史を振り返ってみましょう。  
在学当時を思い出してください。

昭和42年1月

神奈川県立柏陽高校設立  
(初代校長 確井克己先生)  
開設準備のため、県立平沼高校内  
に事務所がおかれましては。

昭和42年4月

横浜市栄区桂町135番地の現在地  
(当時は戸塚区)に移転しました。  
第1回入学式が挙行され、200名  
(5クラス)が入学しました。  
(当時、戸塚区唯一の県立高校で  
した)

昭和42年5月

5月6日に開校式が挙行されまし  
た。  
(この日を創立記念日としました)

昭和44年5月

理科特別教棟(B棟)改修完成

昭和44年8月

教室棟(A棟)完成

昭和44年10月

校歌制定(作詞 柳田光紀先生、  
作曲 長谷川良夫先生)

昭和45年2月

芸術・家庭科教棟(C棟)改修完成  
体育館・柔剣道場(格技場)完成

昭和45年5月

運動場・球技場・外柵整備

昭和45年7月

プール完成

昭和46年5月

5月15日に創立5周年ならびに校  
舎落成記念式典が挙行されました。

昭和48年

根岸線が大船駅まで開通し、本郷  
台駅が最寄り駅になりました。こ  
れにより、駅から徒歩5分の非常  
に交通の便が良い県立高校になり  
ました。

昭和49年12月

特別教棟(芸術棟)完成

昭和52年9月

創立10周年記念式典が挙行されました。

平成7年10月

所在地表示が「横浜市栄区柏陽1番1号」となりました。(学校名が地名になりました)

平成9年4月

2学期制を導入

昭和56年4月

学区が改編され、中部学区から南部学区になりました。

平成9年11月

創立30周年記念式典が挙行されました。

昭和61年11月

戸塚区の人口増加に伴い、泉区・栄区・戸塚区に細分化され、柏陽高校の所在地が栄区になりました。

平成14年4月

文部科学省からスーパーサイエンスハイスクール研究開発校の指定を受けました。

昭和62年7月

創立20周年記念式典が挙行されました。

(その後、5年間にわたり指定を受け、自然科学教育の充実に取り組んで来ました)

平成3年12月

理科特別教棟(B棟)解体

平成16年4月

65分授業を実施する。

平成5年3月

新棟・体育館完成 芸術棟改修完成、新棟・体育館の落成を祝う会が挙行されました。

平成18年9月

創立40周年を迎える。

平成5年12月

芸術・家庭科教棟(C棟)解体 教室棟(A棟)改修完成

平成19年4月

神奈川県教育委員会から学力向上進学重点校の指定を受けました。

# 同期会紹介(第一期生)

第一期生の同窓会を2006年に左記の通り開催しました。

日 時..2006年11月26日

場 所..横浜エクセルホテル東急

参加人数..52名

当日はお世話になった恩師の先生方にもご参集いただき楽しい時間を過ごしました(写真)。

第一期生は2011年、60歳を迎えます。そこで、60歳を前に2010年(10月予定)に一同が集まることになっていきます。みんなで母校のことを考えて見たいと思います。

(幹事 森村栄一)

\*同期会の情報をお寄せください。



平成21・22年度  
役員自己紹介

 広岡淳利 (第1期生)

一期生・陸上部・生徒会副会長。卒業後四十年を経て、縁有って今回の話しを受ける事にしました。さて、我が母校に如何い形で恩返し出来るか……。


 森村栄一 (第1期生)

一期生で柏陽を卒業し、すでに四十年が過ぎました。しかし、柏陽時代のことは、いつまで経っても心地よい楽しい思い出として、以前は突然電話で、最近は一メールという力強いツールを活用して連絡を取り合っています。このたび、柏樹会の役員をお受けすることになりましたのでよろしくお願いいたします。


 青木昌一 (第4期生)

2009年度より柏樹会の会計を担当する四期の青木昌一です。在学中は軟式テニス部に所属していました。現在は硬式

テニスを楽しんでいます。税理士になって27年目になりますが、この業界に長くいると様々な問題を抱えていることに気がつきます。きつと、どの業界も同じだと思います。これらの諸問題を少しでも改善したいと微力ですが活動しています。また近年、地域社会福祉団体とつながりが深くなり、地域福祉の難しさを痛感する今日このごろです。そんなおり、矢部会長より柏樹会役員になるよう依頼がありました。これも何かのご縁と思ひ引受けることにしました。これから宜しく御願ひ致します。


 森崎孝宣 (第4期生)

私は会長の矢部さんの同期の四期生です。矢部会長のたつての希望で、大役を引き受けました。入学当時、自然豊かな環境に生まれ、3年間過ごしました。学校群制度が変わってからの母校の変貌には目を見張るものがあります。新しい人から、どこの高校を出られたのかと問われた時、柏陽高校だと話すに尊敬と憧れの目で見られます。これもひとえに、先生方を始め後輩諸氏の努力の賜物だと思ふとともに、誇りに思っています。そういった母校の伝統を受け継ぎ、持続していく柏樹会の仕事に携われることに喜びを感じ、微力ですが一層会を盛り上げていく所存です。


 安田真久 (第4期生)

四期生同窓会のWEBサイトの管理をしている関係からですが、柏樹会役員の末席に加えさせて頂きました。当然柏樹会のWEB管理が主になると思います。WEB関連の開発の仕事に従事しています。が、そもそも在学中は文系でして、まさか自分がコンピュータの仕事をするとは思ひもありませんでした。ただ、この世界に入ってみて判ったのですが、コンピュータ、イコール理数系とは限らないということ。最近ビジネスにインターネットが不可欠となって来まして、結局はマンマシンインターフェースが重要ということに集約されると思ひます。「人と人の中間に位置して相互のコミュニケーションを円滑にする」ということです。ので、もしかしたら文系向きかもしれなかつたですね。柏樹会メンバーとしてコンピュータに関わる年代としてはおそらく高齢者になるでしょう。柏樹会の皆様の中で「コンピュータが苦手」という方がいらしたらご相談にのります。今後ともよろしく願ひいたします。


 杉原光美 (第6期生・母校教員)

六期生の杉原と申します。平成20年度までは事務局を担当していましたが、本年度は会計をやっています。現在母校に勤務しています。1年生が43期生ですので、

もうすぐ創立50周年を迎えることとなります。記念行事の開催される時は卒業生の皆様のご協力をお願いすることになると思ひます。よろしく願ひいたします。さて現在の柏陽高校ですが、1学年7クラス、840名が在籍しています。学区が撤廃されてから、生徒は県内各方面から通学しています。部活動は相変わらず盛んで、約8割の生徒が入部していますが、レスリング部や体操部は現在廃部となっています。顧問が転勤して部活が消えることのないように卒業生の現役生徒への支援をお願いしたいと日々考えています。部活動だけでなく、いろいろな分野で現役生徒と卒業生のつながりを広げていくことが母校の発展につながっていくと思ひます。卒業生の皆さん、今後とも母校をよろしく願ひいたします。


 川名信義 (第9期生・母校教員)

昨年の四月より母校の柏陽高校に保健体育科の教員として勤務することになりました。担任では保健体育科の東海林先生、剣道部では緒形先生に鍛えていただきました。全校生徒を前にした着任式では校歌を歌い、生徒の手拍子と拍手に母校に帰ってきた思ひを強くしました。転任と同時に柏樹会でも役員をやらせていただくこととなり、微力ではありますが母校「柏陽」のために頑張りたいと思ひますので、よろしく願ひいたします。

平成21・22年度 役員

役職	氏名	期
会長	矢部 博	4期
副会長	広岡 淳利	1期
	森村 栄一	1期
事務局長	森崎 孝宣	4期
事務局員	安田 真久	4期
	川名 信義	9期
会計	青木 昌一	4期
	杉原 光美	6期
会計監査	久保田 剛	11期
	森本 新一	15期
顧問	本谷 守	1期
	相馬 龍久	2期
	伊藤 嘉博	3期
	堀 章一	3期

在校時代、柏陽は若い学校だという印象がありました。もちろん我々も若かった。

森本新一 (第15期生・母校評議員)

久保田 剛 (第11期生・元母校教員)

こんにちは。十一期生の久保田剛です。同窓会では会計監査を担当させていただいています。現在横須賀工業高校で数学の教員として勤務していますが、2年前までは、柏陽高校に勤務していました。柏陽高校の皆さんは、まじめで明るく、何に対しても一生懸命に取り組んでいる姿がとても印象的でした。この頑張っている後輩たちへの支援と卒業後に仲間として迎えるために柏樹会が存在し、我々役員一同頑張っております。OB・OGの皆さん、ご健康に留意されてご活躍することを祈りいたします。

十五期生は柏陽とほとんど同い歳です。15歳で入学した我々も45歳。柏陽は着実に歳を重ね、住所も「桂町」から「柏陽」にかわり、大出世です。とても誇りに思います。こうして時を経て、同窓会役員として母校に関わらせて頂くことは、大人になった昔の同級生に会うようで懐かしく、感慨深いです。機会を頂いたことを光栄に思い、心から感謝しています。

(事務局からのお願い)

創立50周年記念に向けて次の情報を集めています。ご協力ください。

- 「柏陽体操」を覚えていますか？
- 初期の頃の生徒手帳



同期会紹介 (第39期生)

今年度第39期生は二十歳を迎え、成人式当日に同期会を左記の通り開催しました。

日 時…2010年1月11日  
場 所…横浜ロイヤルパークホテル・鳳翔の間  
参加人数…176名

当日は先生方からいただいたビデオレターを上映し、高校時代のことを振り返ることができました。卒業後、初めての同期会で二十歳の節目に高校時代の仲間と再会し、いろいろと話に花が咲きました。これからお互いに高め合いながら、それぞれの道に精進していこうと確認して終わりました。

(幹事…新倉 円)

会報発行料協力者一覽

※丸数字は組

⑥ 新坂倉 倉倉見 啓之誠	⑤ 押原 田友恒	④ 秋高 橋川恒	③ 八木 友和	② 杉山 内重	① 佐藤 藤重	① 石田 比呂	② 長谷川 由起	③ 小野 林洋	④ 秋友 野中	⑤ 富奥 木村	⑥ 植木 園美	⑦ 山口 石川	⑧ 渡辺 園美	⑨ 松本 宮部	⑩ 長瀬 長瀬	⑪ 鈴木 光啓	⑫ 太田 光男	⑬ 森 林靖	⑭ 横山 真隆	⑮ 飯内 真茂	⑯ 坂手 佐木	⑰ 高橋 中保	⑱ 小坂 錦康	⑲ 草野 甲斐	⑳ 植松 池内	㉑ 松本 貴志	㉒ 柳田 小川	㉓ 星野 黒田	㉔ 把野 角田	㉕ 高橋 石澤	㉖ 浦谷 繁夫	㉗ 丹後 中知	㉘ 丹後 中知	㉙ 丹後 中知	㉚ 丹後 中知	㉛ 丹後 中知	㉜ 丹後 中知	㉝ 丹後 中知	㉞ 丹後 中知	㉟ 丹後 中知	㊱ 丹後 中知	㊲ 丹後 中知	㊳ 丹後 中知	㊴ 丹後 中知	㊵ 丹後 中知	㊶ 丹後 中知	㊷ 丹後 中知	㊸ 丹後 中知	㊹ 丹後 中知	㊺ 丹後 中知	㊻ 丹後 中知	㊼ 丹後 中知	㊽ 丹後 中知	㊾ 丹後 中知	㊿ 丹後 中知
---------------	----------	----------	---------	---------	---------	---------	----------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	--------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------

## 平成20年度 事業報告

(母校への協力)

進路説明会補助

(部活動大会出場祝い金)

吹奏楽部アンサンブルコンテスト出場

補助

(寄付)

・元素周期表(新入生対象)

・卒業式のときに胸につけるコサージュ(卒業生対象)

## 平成21・22年度 事業計画

・母校への協力

キャリアアプランニンググループへの備品

寄付等

・元素周期表(新入生対象)

・卒業式のときに胸につけるコサージュ(卒業生対象)

・部活動支援

部活動への援助(関東大会、高校総体

への出場祝い金)

・同期会への補助(学年同窓会通信費。

ただし一回限り)

・ホームページの充実

・会報の発行

・新しい同窓会作り

(各期代表者会議の開催の企画)

### 大日方邦子さん(第22期生)

#### バンクーバー

#### パラリンピック出場!

3月12日から21日までカナダのバンクーバーで開催されたパラリンピックにアルペン代表として出場しました。

大日方さんは1994年のリレハンメルからバンクーバーまで5大会連続でパラリンピックに出場されています。

柏樹会では母校の校舎に応援の垂れ幕をだし、応援しました。

### 母校よりお知らせ

#### (来校時の入校許可証・駐車証の発行について)

皆さんご存じと思いますが、部外者は入校時に申請が必要です。来校の際は事務室で記名して、入校許可証を着用してください。

来校するときは公共の交通機関をご利用ください。もし、自家用車で来校したときは、必ず事務室で駐車許可証を受けとってください。また、校内は

必ず徐行して生徒の交通安全の確保にご協力をお願いします。

#### (教育実習の受付について)

教育実習は毎年11月上旬頃(学校行事によって多少前後します)に行っています。

希望される方は前年の4月に柏陽高校まで申し込んでください。人数多数の場合は抽選となります。

### 事務局からのお知らせ

#### (総会のご案内)

柏樹会の総会は、毎年4月の第4土曜日、午後2時から柏陽高校で行われます。

#### (異動連絡のお願い)

住所変更等の異動がございましたら、事務局まで郵便でご連絡ください。

〒247-0004 横浜市栄区柏陽1-1  
県立柏陽高校内 柏樹会事務局 宛

卒業年(できましたら)3年次のクラス番号、お名前、連絡先、異動内容(住所変更、お名前の変更、訃報等)をご記入ください。

#### (個人情報の扱いについて・注意!)

クラス会や同期会の幹事さんに「出席できないけ

ど名簿がほしい」という連絡があるときは、必ず個人確認を行ってください。最近では悪徳名簿業者があらゆる手を使って名簿を手に入れようとしています。身分を証明する書類(保険証等)も偽造するという事例もあります。くれぐれもご注意ください。

柏樹会の会員名簿や会報の作成・発送は(株)サラトと正式に委託契約を結び、お願いしています。

(株)サラトは、個人情報について適切な保護措置を講ずる体制が整っていると認定され、経済産業省の外郭団体である(財)日本情報処理開発協会から「プライバシーマーク」を取得した会社です。

#### (人材バンクの登録について)

柏陽高校ではキャリア教育の一環として、先輩の話を聞く機会を作る企画を進めています。平沼高校では「先輩セミナー」という名前で講座を開いています。この他にも小田原高校などの伝統校では卒業生が現役生徒に幅広い分野で講演会や講義を行ったり、補習授業をしています。会員の皆様のご協力をいただけますようお願いいたします。

(登録先) 県立柏陽高等学校内  
柏樹会事務局担当: 杉原(6期生)

TEL 045(892)2105(代)

講義や講演のジャンルや内容をご連絡ください。

### 2006(平成18)年度 一般会計報告

収入		
内容	金額	備考
前年度繰越金	1,933,839	
38期生会費	833,475	278人×3,000円(除:振り込み手数料)
4期生からの寄付	17,458	
利息	748	
合計	2,785,520	
支出		
内容	金額	備考
KDDI	15,120	HPプロバイダ
母校寄付	425,616	キャリアルーム整備、科学と文化等
事務費	29,506	紙代、公印
通信	5,010	切手代、宅配便
慶弔	61,640	饗別、葬儀生花代
振込み手数料	1,416	
同期会補助	146,529	4、5、36期
合計	684,837	
収入-支出=	2,100,683	2007年度に繰越

### 2007(平成19)年度 一般会計報告

収入		
内容	金額	備考
前年度繰越金	2,100,683	
39期生会費	833,475	278人×3,000円(除:振り込み手数料)
卒業生からの寄付	826,165	会報、名簿発行時(除:印刷・発送費)
利息	3,492	
合計	3,763,815	
支出		
内容	金額	備考
KDDI	15,120	HPプロバイダ
母校寄付	390,490	図書システム、グラウンド時計等
事務費	3,278	紙、写真代
通信費	800	切手代
振込み手数料	1,469	
同期会補助	25,500	宛名シール(32、37期生)
高校展広告	20,000	神奈川の高校展パンフ掲載
合計	456,657	
収入-支出=	3,307,158	2008年度に繰越

### 2008(平成20)年度 一般会計報告

収入		
内容	金額	備考
前年度繰越金	3,307,158	
40期生会費	719,475	240人×3,000円(除:振り込み手数料)
利息	4,187	
合計	4,030,820	
支出		
内容	金額	備考
KDDI	15,120	HPプロバイダ
母校寄付	184,250	キャリアルーム整備、科学と文化等
振込み手数料	840	
合計	200,210	
収入-支出=	3,830,610	2009年度に繰越

### 2008(平成20)年度 特別会計報告

収入		
内容	金額	備考
積立金	2,510,165	
利息	14,502	
計	2,524,667	
支出		
内容	金額	備考
	0	
計	0	
収入-支出=	2,524,667	